



約32万人の人出でにぎわった三原神明市。高さ3.9メートルの大だるまと記念写真を撮ったり、縁起物のだるまを買い求めたり、思い思いに祭りを楽しみました(2/8~10 三原神明市 JR三原駅北側一帯)



▼県立広島大学の学生が、戦国時代に毛利氏が振る舞ったとされる料理のレシピを再現しました(1/28 戦国期毛利氏の饗応食の試食 道の駅 みはら神明の里)



▲幸運をもたらすとされる御福木を獲得するため、県内外から集まった約300人が白熱の争奪戦を繰り広げました(2/16 御福開祭・はだか祭 久井稲生神社)